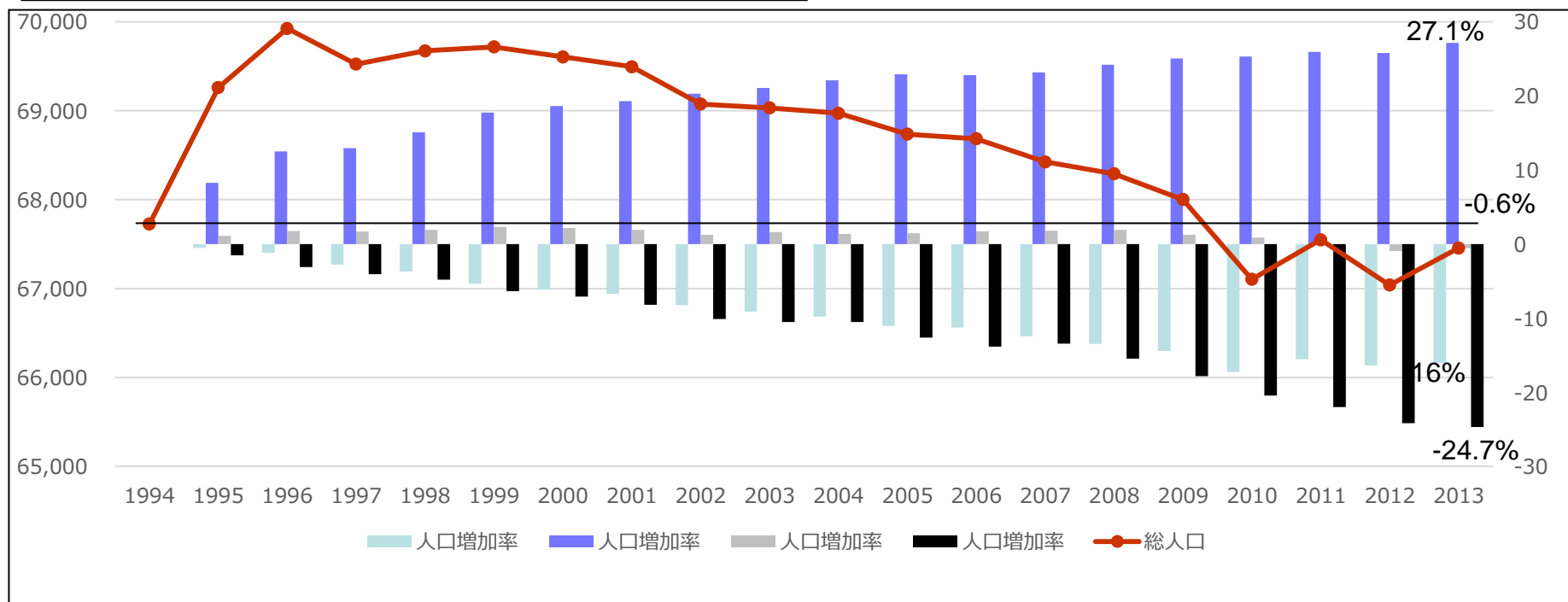


福住校区世帯数等の現状分析① [人口増加率の推移(4校区別)]

- ・ 総人口が減少している中、1994年から2013年にかけて、西中学校校区は27.1%増加している。南中学校校区は、ほぼ増減がみられない。
- ・ 一方で、北中学校校区は16%、福住中学校校区は24.7%減少。天理市内でも人口増減に地域差がみられる。

北中学校校区：櫛本校区、山の辺校区、丹波市校区
 西中学校校区：前栽校区、二階堂校区
 南中学校校区：井戸堂校区、朝和校区、柳本校区
 福住中学校校区：福住校区

4校区別人口増加率(1994年=0%)と総人数の推移



※参考 4校区別人口

・ 平成27年「天理市 町別世帯数及び人口」より作成

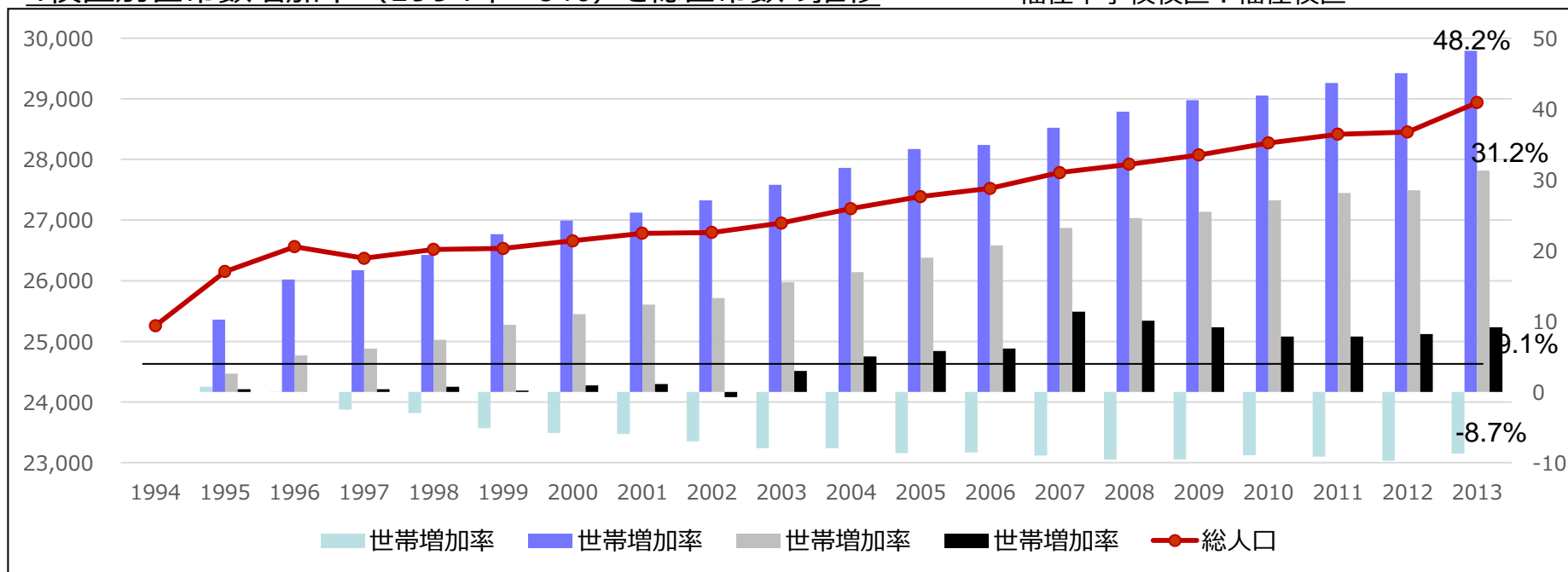
年	北中学校校区	西中学校校区	南中学校校区	福住中学校校区
1994	29026	18301	18433	1965
2013	24379	23269	18328	1480

福住校区世帯数等の現状分析② [世帯数の推移(4校区別)]

- 人口増加がみられた西中学校校区の世帯数は、1994年から2013年にかけて48.2%増加している。
- 一方で人口減少・変化なしにもかかわらず、世帯数の大幅な増加がみられた地域もある。南中学校校区の世帯数は31.2%、福住中学校校区は9.1%増加している。
- 南中学校校区・福住中学校校区では、核家族化や独居世帯の増加など、世帯規模の小型化が進んでいる可能性が考えられる

北中学校校区：櫛本校区、山の辺校区、丹波市校区
 西中学校校区：前裁校区、二階堂校区
 南中学校校区：井戸堂校区、朝和校区、柳本校区
 福住中学校校区：福住校区

4校区別世帯数増加率（1994年=0%）と総世帯数の推移



※参考 4校区別世帯数

年	北中学校校区	西中学校校区	南中学校校区	福住中学校校区
1994	12996	6467	5258	537
2013	11864	9585	6902	586

・平成27年「天理市 町別世帯数及び人口」より作成

福住校区世帯数等の現状分析③ [9校区別年代別人口]

- 天理教関連の施設がある校区(前裁/朝和/丹波市/山の辺校区)では、総人口各8000人以上でありまた10~20代の若者が多く、各校区の20~30%を占めている。
- 一方、主要な人口密集地となっていない校区(柳本/福住校区)は、60歳以上の人口が約50%となっており、高齢化が進んでいる。

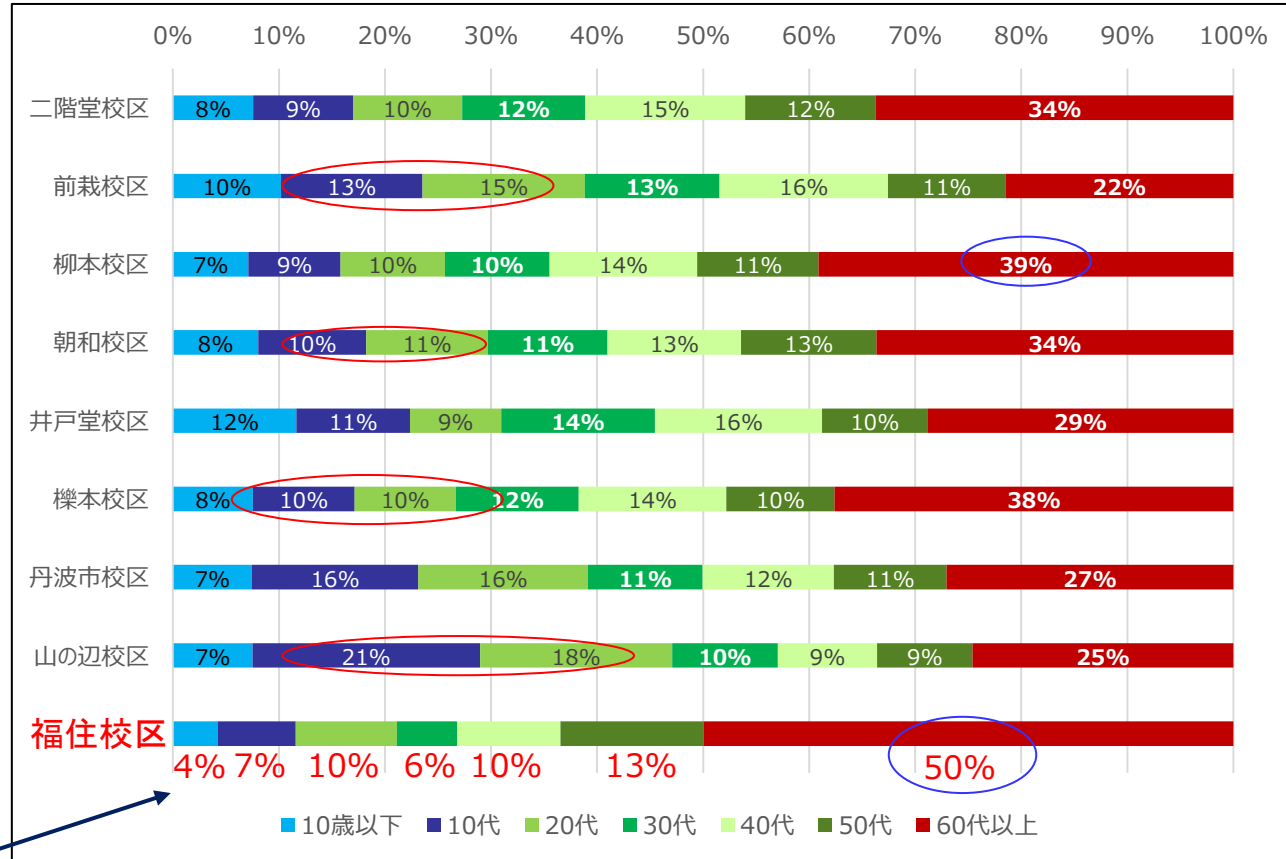
校区別 主要人口密集地

4校区	9校区	総人口	天理教関連施設*	シャープ職員寮	新興住宅地
西中学校校区	二階堂校区	6462			○
	前裁校区	16595	○		○
南中学校校区	柳本校区	5479			
	朝和校区	9170	○		○
	井戸堂校区	3657			○
北中学校校区	櫛本校区	7010		○	○
	丹波市校区	9091	○		
	山の辺校区	8593	○		○
福住中学校校区	福住校区	1373			

* 天理大学、天理高校などの学生寮

児童数推移	H17	H22	H27
福住小学校	73名	65名	42名
福住中学校	46名	34名	23名

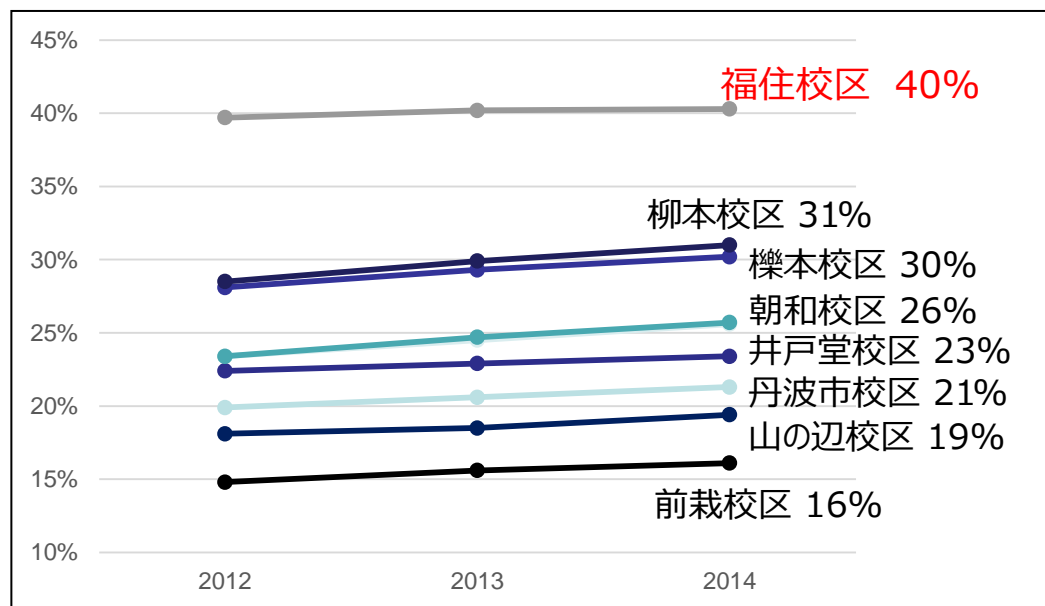
校区別年代別人口



福住校区世帯数等の現状分析④ [高齢率および単身高齢者の割合 (9校区別)]

- 天理市では、9校区全てにわたり単身高齢者世帯の割合が8%以上みられ、今後も増加が続くと考えられる。
- 福住地区(高齢化率40%、単身高齢者世帯の割合30%)では高齢化が最も進んでおり、次いで柳本校区、櫛本校区の高齢化が目立つ。**

9校区別の高齢化率



北中学校校区：櫛本校区、山の辺校区、丹波市校区
 西中学校校区：前裁校区、二階堂校区
 南中学校校区：井戸堂校区、朝和校区、柳本校区
 福住中学校校区：福住校区

9校区別の単身高齢世帯数の状況 (2014)

	総世帯数	単身高齢世帯数	単身高齢世帯割合
丹波市校区	4,576	469	10.2%
櫛本校区	3,062	551	18.0%
山の辺校区	4,814	423	8.8%
前裁校区	6,951	561	8.1%
二階堂校区	2,754	343	12.5%
井戸堂校区	1,295	124	9.6%
朝和校区	3,510	448	12.8%
柳本校区	2,163	347	16.0%
福住校区	574	173	30.1%

旧福住幼稚園利活用事業

[旧福住幼稚園施設等利活用事業 プロポーザル提案募集要項 骨子]

1. 公募趣旨

- 地域の活性化や雇用の創出等を目的として、民間事業者等の誘致による利活用を図る。
- 施設周辺の地域振興や福祉の向上に寄与することが期待できる事業を提案し実行する事業者を募集。

2. 事業者負担等

- 基礎的改修(幼児トイレや老朽遊具の撤去)など必要最小限の改修を行い、光熱水費・設備点検等の維持管理費やその他提案事業実施に係る経費は事業者負担とする。
- 土地及び建物は、一括で無償貸付とし、貸付期間は20年の範囲内とする。

3. 提案条件

- 地域外からの新たな訪れを生み出し、交流人口の増加、雇用創出に寄与すること。
- 長年地域に愛された施設の利活用であることを鑑み、地域との協調及び地域活性化への貢献と事業継続のバランスが図られた提案であること。
- 提案事業については、高原地区街づくり協議会との調整を要することから、提案内容について、協議会からの修正要望に関してある程度柔軟に対応できること。
- 地域説明会を開催する場合には同席を求めるとともに、地域と良好な関係を築くことを重視し、地域説明会及び高原地区街づくり協議会からの要望や意見も参酌すること。

お試し居住モデル推進事業 枠組み

1. 市役所職員による試験的实施

○20代後半～30代職員で構成される「定住促進対策プロジェクトチーム」による試験的实施を行う。

Step1

◆確認事項

- ※受け入れ者の姿勢確認(出会い・出迎え、場づくりの形成意識など)
- ※事務局体制の心構え(適度な事前準備、役割分担など)
- ※聞き取り調査による反省・改善を行う



2. 大学生によるモニター実験

○10代後半で構成される天理大学生らによる本番同様の実践的モニター実験を行う。

Step2

◆確認事項

- ※Step1で表出した改善点が反映されたかを確認する。
- ※模擬トラブルシミュレーション(体調不良など)の実施と対応確認。
- ※聞き取り調査による最終改善を行う。

合格



3. 希望者への広報・募集

天理大学生 高原地区視察概要

1. 視察者

○天理大学人間学部・岡田教授

○人間学部生涯学習専攻1年生 6名(男子3名、女子3名)

2. 視察活動

○5月29日 福住幼稚園、もよの家、山田公民館を視察。



山田公民館①



山田公民館②



もよの家①



もよの家②

酒米作づけ推進事業

1. 進捗状況

○生産者：福住町農家2名

○生産地：福住町上入田 と 二階堂南菅田町



酒米稲(吟のさと)



二階堂南菅田町 約6,500㎡



福住町上入田 約100㎡

2. 広報・周知活動

○6月2日：コミュニティエフエム「FMラジオ81.4(ハイホー)」にて、天理プロジェクトとして紹介。

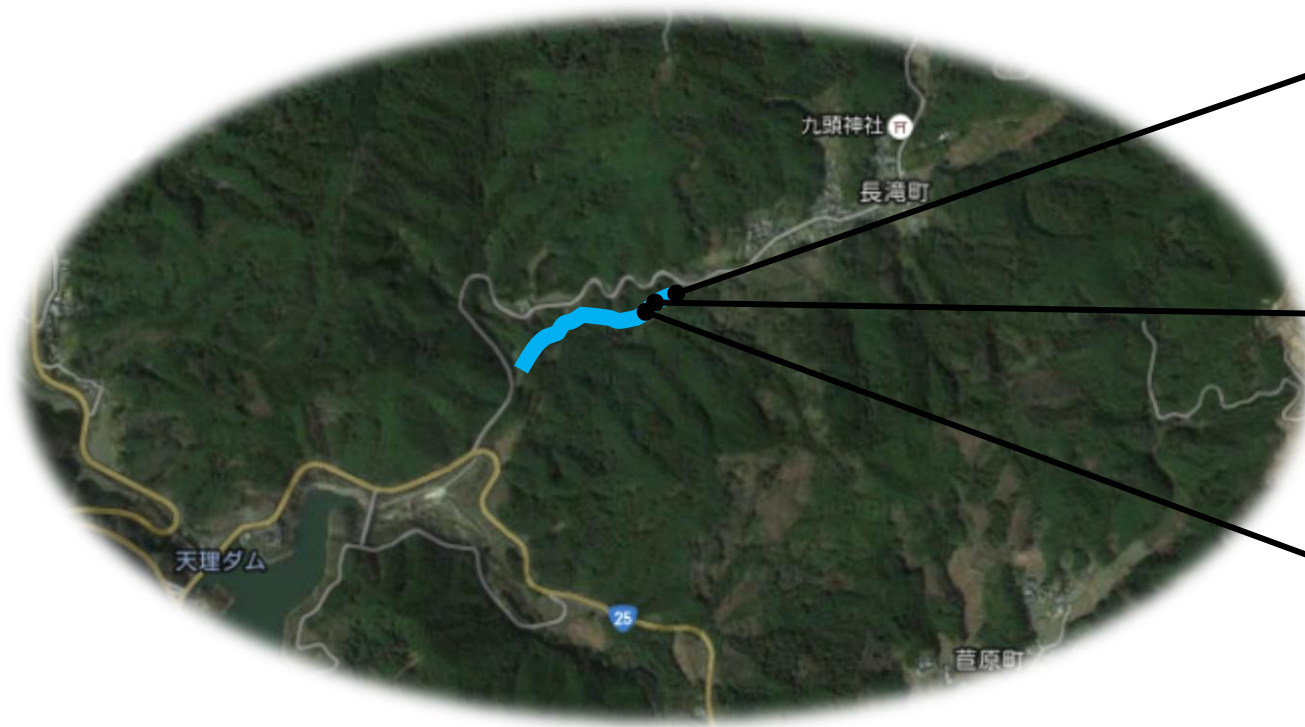
○6月26日：朝日新聞より取材を受ける。

長滝町 「長い滝」復興活動 概要

1. 活動概要

○長滝復刻堂本舗 小西さんをはじめとする住民有志により、長滝町の由来となった「長い滝」を復興・整備している。

○平成27年度より、活動開始（伐採、水流確保）



天理市・天理大学との行政施策貢献学生認定制度（概要）

1. 取り組みの背景

○行政だけでは多様化する市民ニーズや課題に対応することが難しいなか、近年、大学生と大学教員が地域の現場に入り、地域の住民やNPO等とともに、地域の課題解決や地域づくりに継続的に取り組み、地域の活性化や人材育成に資する、いわゆる「域学連携」地域づくり活動の取組が着目されている。

○こうした取り組みは、大学や地域にとって双方のメリットが存在し、さらなる充実が望まれ、ノウハウの確立、継続的に実施できる仕組みづくりが要請されている。

2. 取り組みのねらい

○学生の地域貢献に対して、成績評価として単位認定を行うことが継続的な域学連携を図るうえで理想。

○しかし、貢献活動を評価するとしても、授業・カリキュラムとの併存可能性につき懸念が生じ、学生に対する過度な単位認定を与えることや努力に応じた評価が過小となることが懸念された。

○このような状況のもと、天理市と天理大学において、新たな解決策を創出した。

